

13  
3740  
19



越後國七不思議



七不思議之内  
逆竹

左渡の雙の夫多々か賀の話の  
越後  
美女好屋その混乱より小菰が毒手  
小昔ころ那如法寺の段小七不思  
議と云傳入方村の陞火をば  
焼耐火を假用  
しつ導ころくの鳴  
物入めて舞臺の  
左右の窓蓋と  
おろすまことの  
場の趣向と違

七不思議之内  
臭水油の掘井

門へ13  
院8740  
巻19

時代  
十  
細  
上



春水作  
国貞画

若林堂藏本



七不思議之内  
上ノ  
流ノ  
軒ノ  
魔ノ  
風ノ

七不思議之内  
三ノ  
度ノ  
栗ノ



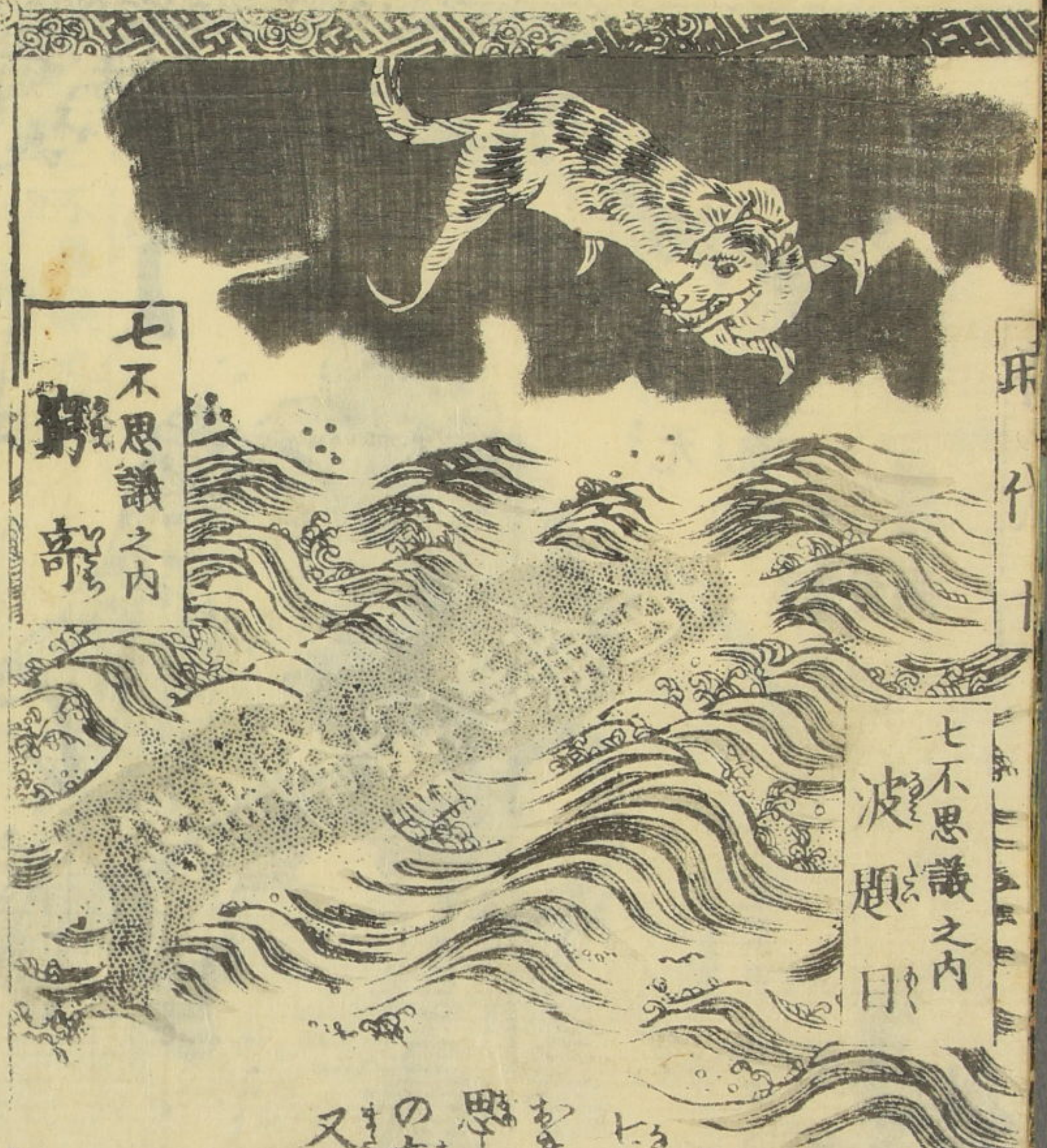
七不思議之内  
八ノ  
房ノ  
梅ノ

七  
葉ノ  
露ノ

七不思議之内  
入方  
村ノ  
陰ノ  
火ノ



時  
ヤ  
十

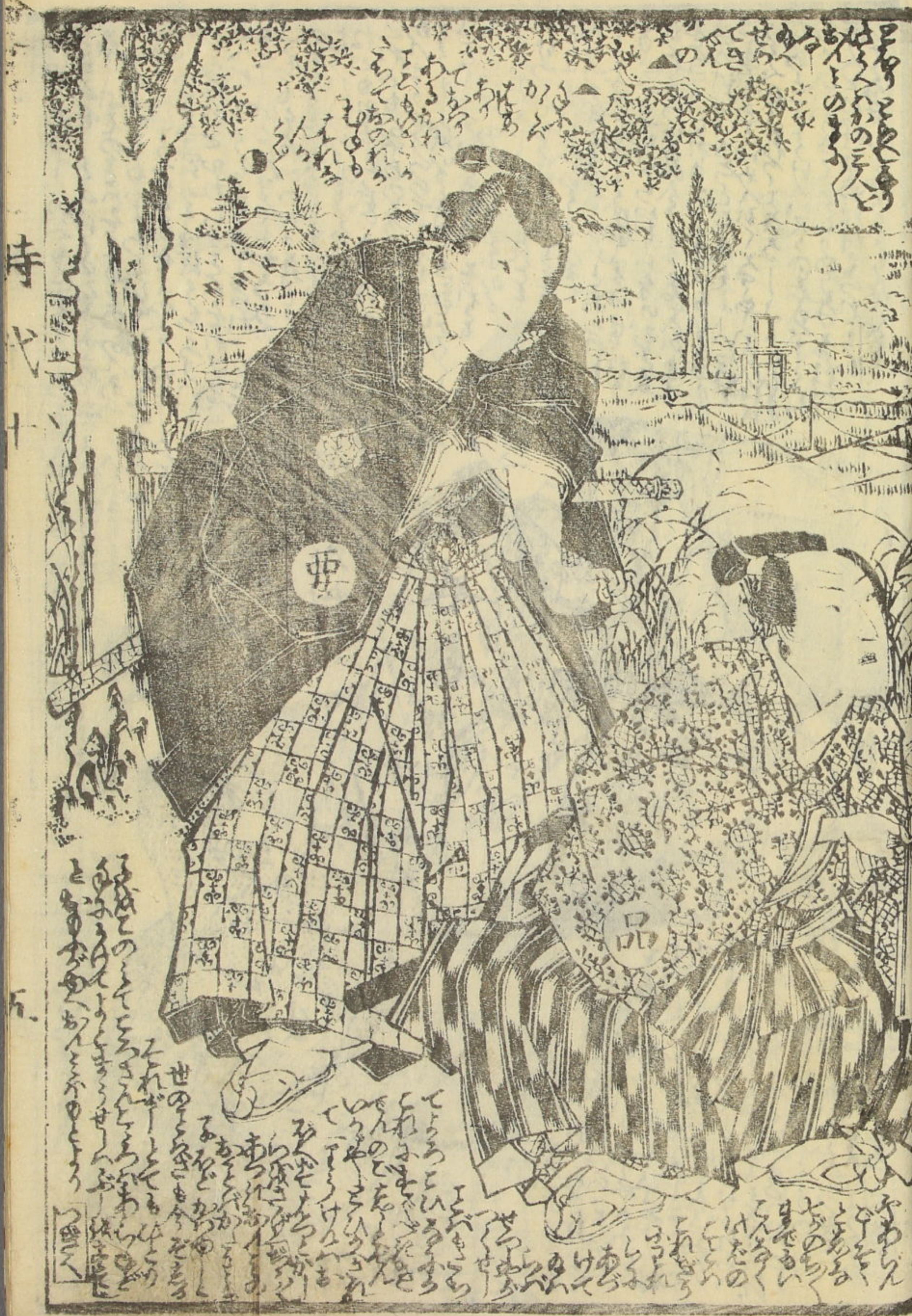


七不思議之内  
難  
難

七不思議之内  
波  
題  
日

編中に見せしむる  
縁ハ腹胸置るる念い余  
て紙員足らざりし  
巻首小譲りし後  
七不思議と信明の  
し不思議と信明の  
おまろ然へ程と筆  
思ふまじりの拙作と  
の癖あり毎歳  
又一不思議の内  
安政四年  
文久三夾春  
再板  
新刺  
再板  
烏永春水記  
看官

















春水作 國貞画

つたあはるる...  
 春水作の...  
 國貞画の...



風流画半切

越前奉書紙  
 伊藤奉書紙  
 ○半切 〇半切

任齋百圓全

上清尾ふ巻  
 忠臣義士銘傳

目録也  
 新編 春水作の...  
 風流画の...  
 任齋の...  
 忠臣義士の...

東の...  
 春水作の...  
 忠臣義士の...

